



幻想的なロウソクの灯りに包まれて ～第17回たけはら憧憬の路～

10月26日・27日、町並み保存地区一帯で、たけはら憧憬の路が開催されました。初日は小雨が降ったにも関わらず、二日間で約3万5千人もの人々が訪れました。

旧笠井邸や藤井酒造酒蔵交流館など、歴史ある建物や、竹灯りでライトアップされた庭園では、津軽三味線の演奏やギター・ピアノ弾き語りライブ、書道パフォーマンスなど多くのイベントが行われ、道行く人々の目を惹きつけました。

また、特別企画として竹原市、呉市、東広島市の日本酒飲み比べや、竹原出身で真打落語家の柳亭左楽さんの落語講演も開催され、来場者は昨年を上回る賑わいとなりました。

現役パラアスリートが竹原に ～車いすバスケット体験教室～



10月26日、バンブー公園体育館で、車いすバスケット体験教室が開催されました。代表講師として、車いすバスケットボールチームB-Spirits所属の諸隈有一さんが参加し、約40人の子どもたちが車いすバスケットを体験。競技の面白さを実感していました。

諸隈さんはパラリンピックキャラバンの特別講師として体験講座や学校訪問等を行う一方、カヌーのスプリント選手として2020パラリンピックを目指しています。頑張れ、諸隈選手！

令和最初の芸術の秋到来 ～第67回市総合文化祭～



11月3日、市民館ホールで、第67回市総合文化祭が開催されました。文化祭開催に先立ち、美術展表彰式が行われ、市長賞を含む各賞の受賞者がそれぞれ表彰を受けました。舞台では日本舞踊や和太鼓演奏など、数多くの演目が披露され、日頃の鍛錬の成果を発揮し、訪れた来場者は各演者に拍手を送っていました。日頃なかなか触れることの難しい芸術に、身近に感じられた、貴重な時間を送ることができた一日でした。

ティータイム

「忙しく 時計の動く 師走かな」は、明治時代を代表する文学者、正岡子規が読んだ俳句です。新年を迎える準備のため人々が忙しく動く様子を読んだ句ですが、今も昔も12月の様子というものは変わりなかったようです。準備をしっかりと、オリンピックイヤーとなる2020年を迎えたいですね。(笑)

※「人のうごき」は、「れんらく板」に配置しています。

市政発展のためのご意見などをお寄せください

郵便 〒725-8790 (住所不要) 竹原市企画政策課秘書企画係「市長への私の提案」係 FAX 22-0998

※市ホームページ「市長の部屋」内「市長へのメール」からでも送信できます。ご意見等は「市長の部屋・掲示板」にて公表させていただく場合があります。

発行 / 広島県竹原市企画政策課秘書企画係 ☎ (0846) 22-0942 FAX (0846) 22-0998

竹原市ホームページ <https://www.city.takehara.lg.jp/>



(この広報は再生紙・大豆油インクを使っています。)